

報道各位



i-dio(V-Low マルチメディア放送)、ハイレゾ級音声フォーマット 「i-dio HQ」での”地上波最高音質”放送を7月23日開始 7月14・15日開催「ポタフェス 2018 SUMMER」(秋葉原)にて先行試聴実施

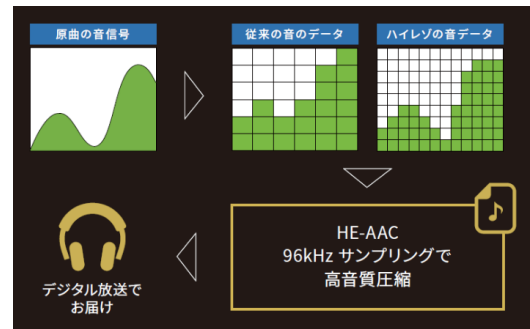
株式会社エフエム東京(代表取締役社長:千代勝美)が中心となって設立した i-dio(V-Low マルチメディア放送)の事業全般を推進する株式会社ジャパンマルチメディア放送(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:梅本宏彦)と、関東・甲信越ブロックにおける i-dio のソフト事業者である東京マルチメディア放送株式会社(代表取締役社長:藤 勝之)は、デジタル放送の特徴を生かした地上波放送初のハイレゾ級音声放送フォーマット「i-dio HQ」での放送を、2018年7月23日(月)に開始します。

これに先立ち、放送音質をご体験いただける先行視聴ブースを、ポータブルオーディオ機器展示会「ポタフェス 2018 SUMMER」(東京・秋葉原 7月14日・15日開催)にて展開いたします。



◆「i-dio HQ」とは

CDを超える高解像度の音声データ(ハイレゾ音楽)はリアルな再現性が特徴ですが、データ量が多いため、従来の放送フォーマットでは放送することができませんでした。新放送サービス i-dio は、高音域を低音域から生成する SBR 技術を採用することで、96kHz サンプリング HE-AAC フォーマットでハイレゾに迫る地上波最高音質の放送「i-dio HQ」を可能としました。



◆先行試聴ブースを「ポタフェス 2018 SUMMER」(7/14・15 秋葉原)に設置

詳しい番組内容は放送開始日までにお知らせいたしますが、いち早く、i-dio HQ の高音質をご体験いただける試聴ブースを、2018年7月14日(土)・15日(日)にベルサール秋葉原(東京・秋葉原)で開催される「ポタフェス 2018 SUMMER」に設置いたします。

会場では、i-dio HQ で放送予定の番組を先行試聴いただけるほか、i-dio HQ に対応した「kiwi player」のデモも実施いたします。ポタフェスについては <https://www.paudiofes.com/> をご覧ください。

くわしくは、i-dio HQ 特設サイト <http://www.i-dio.jp/hq/> をご覧ください。

新放送サービス i-dio は、今後も高音質デジタル音声放送、自治体向け防災情報伝達システム V-ALERT、デジタルデータ放送などを通じて、多彩な手段による地上放送波の利活用を推進してまいります。

参考資料

■新放送サービス i-dio とは <http://www.i-dio.jp/>

新放送サービス i-dio(アイディオ)は、2016年7月より全国で本格放送を順次開始している、デジタル放送サービスです。高音質のデジタル音声と多様な連動データ放送を特徴とした、BtoC 向けのデジタルラジオサービスのほか、BtoB 用途に IoT 機器・デジタルサイネージ等向けのデータ放送を、BtoG (Government) 市場には自治体向け防災情報伝達システム「V-ALERT」を提供しています。

■株式会社ジャパンマルチメディア放送、株式会社 VIP、東京マルチメディア放送株式会社について

株式会社ジャパンマルチメディア放送(JMB)は、エフエム東京、産業革新機構、日本政策投資銀行、ジグノシステムジャパン、フェイス、パーク 24 など、35社が資本参加する i-dio(V-Low マルチメディア放送)事業全体を推進する持株会社です。2017年6月27日に、BIC 株式会社から社名変更いたしました。

i-dio は、株式会社ジャパンマルチメディア放送の子会社である、ハード事業者の株式会社 VIP(ヴィアイピー)が放送局のインフラを提供し、東京マルチメディア放送株式会社が関東・甲信越広域圏の放送サービスを各コンテンツプロバイダに対して提供しています。東京マルチメディア放送株式会社は、JMB の子会社です。

<http://bic.v-low.jp/>